

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	1196	医療用機械器具費	会計	03	国保会計直診勘定
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	款	02	医業費
担当部課名	大山田支所 健康福祉課 阿波診療所		項	01	医業費
作成者氏名	川合 文秀	連絡先	目	01	医療用機械器具費
		47-1151	細目	101	医療用機械器具費
			細々目	01	医療用機械器具費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) ・医療機器 ・在宅酸素療法を受けている患者	成果(どうなるのか) ・最少の経費で、医療機器を正確に長期に渡り有効に活用することができる。 ・よく整備された安全な装置を貸し出すことができる。
本年度事業内容	・医療機器の修繕を行い、突発的な医療機器の故障に対し修理する。 ・在宅酸素療法を受けている患者宅へ装置を貸し出すために、業者から在宅酸素療法装置を借り上げる。	
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	333	592	2,412
	借上料	333	492	492
	修繕料	0	100	1,920
	その他			
合計(A+B)		1,053	1,312	3,132
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
一般財源		1,053	1,312	3,132
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
在宅酸素療法装置借上料	千円	333	492	492			
医療機器修繕	千円	0	100	1,920			

情勢の変化及び事業の改善点等

・平成17年8月から、在宅酸素療法装置を利用する患者有。(現在1名) ・平成19年度に、平成3年12月に購入したエックス線透視撮影レントゲン装置の管球の取替修理を予定。(1, 820千円)

評価	達成度	4	医療機械器具の開発による医療体制の更新が必要である
	効率性	4	